

【別紙様式】

平成27年度 津山市立勝北中学校

改善プラン「平成27年度全国及び岡山県学力・学習状況調査」今後の取組について進捗状況（12月末）

津山市 達成目標	これまでの取組やたしかめテスト等から 【平成28年度全科目で岡山県平均点を超える】見込み		
	学校の取組・改善方法（課題に対する改善方法）	進捗状況	3学期及び来年度へ向けて（具体的な達成目標・数値目標）
	「わかりやすく魅力的な授業」の充実と「魅力ある授業づくり徹底事業の活用を行い、わかりやすい授業に努める。	A	今年度の教育調査で、「授業はわかりやすい」の生徒回答数が昨年は81%だったものが、86%に上昇したので、3学期以降も引き続き努力を続けていく。 「教え方にいろいろと工夫をする先生がいる。」の回答も90%になった。
	国語で、自分の考えなどを文章化する活動を取り入れる。	B	3学期も同様の取り組みを授業の中に入れることによって、複数条件で文章を書くことができるようにする。
	数学における少人数指導を充実させ、コースに合わせた問題演習に取り組む。	A	数学で毎時間、少人数のコースに合わせた小プリントで既習事項の問題演習を行っている。 また、「一次関数」「確率」などの弱点の克服に小プリントも役立てている。
	3年生については、10月より基礎基本の定着をはかるため、5教科の放課後学習を行う。	A	3年生は10月から5教科の放課後学習に意欲的に取り組んでいる。また、放課後に自主学習時間も設けて取り組んでいる。引き続き3学期も行う予定である。

進捗状況・「S：目標を大きく上回った（100%を超えている）」「A：目標を十分達成できた（85%以上100%未満）」「B：目標を概ね達成できた（70%以上85%未満）」
「C：目標をある程度達成できた（50%以上70%未満）」「D：目標をあまり達成できなかった（30%以上50%未満）」「E：目標を達成できなかった（30%未満）」